

令和5年度が終わります。

3月31日（日）

令和5年度も今日が最終日となりました。この1年間、生徒たちは様々な方面で本当によく頑張りを、63年の本校の歴史に新たな1ページを築いてくれました。生徒会活動をはじめ、体育大会や文化祭も記憶に残るものとしてくれました。また、大きな問題行動もなく1年を終えることができます。これも一重に、保護者や地域の方がご支援していただいたお陰と感謝しております。次年度も引き続きよろしく申し上げます。さて、いよいよ明日から新年度がスタートします。新3年生は最上級生として、新2年生は後輩を迎える先輩として、有意義な春休みを過ごしているでしょうか。明日から始まる新年度も不透明な部分が多く、子どもたちは様々なストレスを抱えて生活が続きます。学習のこと、部活動のこと、進路のことなど、お困りのことがありましたら、何なりとご相談ください。いつまでもテレビを見ていたり、スマホをやめようとしなない姿を見ると、ついつい「早く勉強をなさい!」、「いつになったら勉強始めるの!」などと言ってしまいます。我が子を思うがゆえに出る言葉ですが、特に「～しなさい」という言葉によって、「今からやろうと思っていたのに…」と逆に反抗されることもあるのではないのでしょうか。以前にも述べましたが、進路を選択する場合も主語はいつも自分自身にすることで、子どもは逃げようがなくなります。親が「○○高校にしなさい。」と決めてしまえば、子どもは「私（僕）が決めた高校じゃないし…」と逃げ道ができてしまいます。もちろん保護者のアドバイスは重要ですが、最終的に自分自身で決めた場合は、言い逃れができなくなります。子どもは様々な人から様々なことを学んでいます。「親-子」や「教師-生徒」といった縦の関係以外にも親戚の方や地域の方からも学んでいます。人間は、「親-子」や「教師-生徒」といったタテの関係だけで学ぶかといったら、そうじゃない。友達どうしのヨコの関係でもない。タテでもヨコでもない。ナナメの関係というのが、とても大切なんだと。人の人生って、このナナメの関係がどれほど豊かであるかによってかなりの部分が決まると思っているんです。明日から令和6年度が始まります。本年度以上に素晴らしい青垣中学校を目指し、教職員一丸となって取り組んでまいりますので、ご支援、ご協力を宜しく願いたします。

